

Npop'n

えぬぽっぷん

vol.101

NPO POP NEWS！ 社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします。

非営利団体のためのマーケティングを学ぶ

マーケティングは収益を上げる企業が取り入れるものですが、“サービス”という製品を提供しているという点では、非営利組織も企業と同じです。今号では、組織の特色をアピールし、共感を得られる組織を目指して10月6日に開催した『マーケティング講座』の内容と様子を紹介します。

◆非営利団体のためのマーケティング講座～社会・受益者から共感を得るために～

小谷 恵子 (こたに けいこ) 氏：明海大学経済学部講師

◆マーケティングとは？

『マーケティングとは、顧客、クライアント、パートナー、ひいては社会にとっての価値を創り、伝え、届け、交換するための活動であり、制度であり、プロセスである』(American Marketing Associationの定義)とされています。すなわち、作った製品を売るのではなく、売れる製品を作ること、売れる仕組みをつくること、売り込みを不要にすること、そしてニーズに応じて利益を上げることとされます。マーケティングは、組織の活動のすべてのところに関わるものでとても広範囲なものです。



小谷氏
(明海大学
経済学部講師)

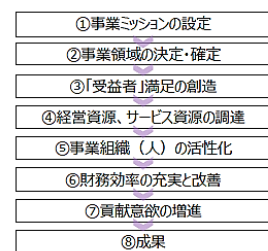
◆非営利組織のマーケティング

経営学の父と呼ばれるドラッガー氏は、非営利組織に必要なものとして、①プランニング ②マーケティング ③人 ④資金の4つを挙げています。マーケティングを考える上で、欠かせないのがプランニング、人、資金でもあります。というのも、非営利組織は、マーケット(受益者と問題)を知り、寄付者を知って必要な資金を獲得し、受益者やそのコミュニティ、寄付者、そして社会に価値を届けることが団体の活動そのものであるからです。

◆非営利組織のプランニング

①事業ミッションの設定→②事業領域の決定・確定→③「受益者」満足の創造→④経営資源、サービス資源の創造→⑤事業組織(人)の活性化→⑥財務効率の充実と改善→⑦貢献意欲の増進→⑧成果(ミッションの実現)

以上の8つのステップを繰り返し行っていくことがプランニングです。



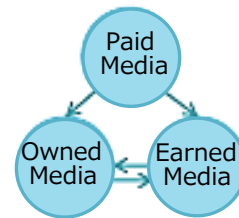
非営利組織の
プランニング

◆寄付事情

2017年寄付白書によると、男性の平均寄付額は32,785円で、女性の平均寄付額は22,039円でした。年代では、40代が最も多く、寄付した理由として1番多いのは「活動の大義名分に強く感じるものがある」で、女性では「家族、友人、同僚の病気や被害」が多い回答でした。また、寄付先を選ぶ際に重視しているのは「効率的に人件費が使われているのか」「事業に使った資金の割合」「来年度や将来の活動目標や予算」との回答者が多く、団体のガバナンスに関わることが重視されていることがわかります。しかし、非営利組織は、もともと業績の測定が困難なうえに、顧客からのチェックが甘かったり、測定しにくいアウトプット(成果)よりも、測定しやすいインプット(投入資金)に目が奪われがちであったりという側面があります。寄付者は、寄付したお金の使い道が明確で有効に使ってもらいたいと思っているので、寄付者と長くつながるためには、寄付額やボランティア数だけでなく、受益者に何が届いたか、何が変わったのか、成果の数値化が求められます。

◆非営利のためのデジタルマーケティング

デジタルマーケティングはデジタル技術を駆使したマーケティングのため非常に範囲が広く、スマートフォンの個人所有率や、SNS利用率が年を追うごとに高くなってきている現在では、デジタルマーケティングの存在は欠かせないものとなっています。



3つのメディア

◆デジタルマーケティングの3つのメディア

①ペイドメディア

テレビ、新聞、雑誌、インターネット広告、屋外広告など有料で掲載するメディアで、特徴は、不特定多数の消費者へのアプローチが可能であることです。

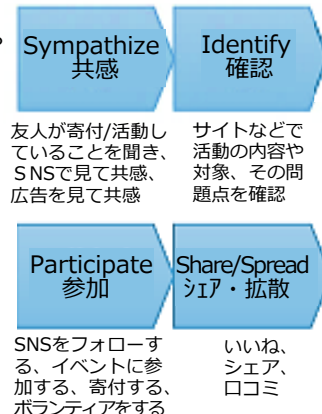
②オウンドメディア

自社のウェブサイト、広報誌、店舗、カタログ、自社アプリなど自社の持っているメディアで、特徴は、発信する情報をコントロールできることです。

③アードメディア

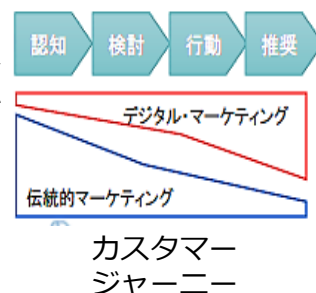
SNS、ブログ、ニュースサイト記事、報道など信頼や評判を得て顧客を獲得するメディアで、特徴は、「バズる、炎上」と言われるようにその効果が非常に大きいということです。

この3つのメディアの特徴を知り、使い分け、効率のよいデジタルマーケティング戦略を練ることが必要となります。



◆カスタマージャーニー

カスタマージャーニーとは、直訳では「顧客の旅」と言われますが、顧客の動き（行動・思考・感情）を時系列で表したものです。例えば、寄付者のカスタマージャーニーを見てみると、「共感」→「確認」→「参加」→「シェア」と流れていきます。「共感」のタッチポイント（顧客との接点）では、SNSや広告、パンフレットなどが寄付者につながる施策であり、「確認」のタッチポイントでは、ウェブサイトやYouTubeなどが効果的な施策となるように、それぞれのタッチポイントで顧客とつながることが必要となります。また、伝統的なマーケティングは、時間の経過とともに効果が薄れていきがちなのが弱点であることに対して、デジタルマーケティングは、シェアや拡散することによって効果が広がっていくという強みがあります。双方の役割を分担しつつ利用していくことで顧客とのつながりを強くすることができます。



聴かせて
NPO!

※ちょっと気になるNPO団体を紹介します※

《 NPO法人日本点字技能師協会 》

“ 点字資料にこめる点字技能師の想いとは ”

点字技能師は、点字に関する知識と技能を持つ、厚生労働大臣認定のスペシャリストです。点訳や点字校正、点字指導、点字サインの監修など、正しい点字の普及に加え、視覚障害者を取り囲む情報環境の改善に取り組んでいます。点字資料製作に携わる点字技能師たちが、日々の活動を通じて経験する仕事上のさまざまな困難や達成感、あるべき未来への期待について、協会理事にお話をうかがいます。

♪当センターで行われる「第149回市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます♪

開催日時：2021年12月9日（木）18時45分～20時45分 ※是非ご参加ください。

参加方法：オンライン（詳細は<https://snponet.net>）
語り手：NPO法人日本点字技能師協会
参加費：無料

主催・問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
後援：新宿区
【電話】03-5206-6527 【Email】hiroba@s-nponet.net

大切なお知らせ

センター登録団体の皆様、登録更新手続きはお済ですか？

現在「登録団体」としてセンターをご利用いただいている団体の皆様、登録期間が令和4年3月31日までとなっております。令和4年4月1日以降のご利用予約につきましては、団体登録更新を行う必要があります。更新後は令和9年3月31日まで期限が延長されます。更新の手続きをよろしくお願いたします。

提出書類について詳しくはセンターホームページ <https://snponet.net> をご覧ください。

センターの利用団体「3 keys」と、「ストローク会」の金子鮎子様が、 第一生命保険株式会社が主催する第73回「保健文化賞」を受賞しました！ 12月20日に表彰式が行われる予定です。

「保健文化賞」は第一生命保険株式会社が、国民の保健衛生向上のために1950年に設立した賞で、生活習慣病対策や高齢者・障がい者福祉など、その時代における様々な課題に取り組んでいる団体・個人を顕彰しています。受賞者には、厚生労働大臣からの表彰状と共に、第一生命保険株式会社からの感謝状と賞金などが贈られます。



「**特定非営利活動法人 3 keys**」 「生まれ育った環境によって『子どもの権利』が保障されない子どもたちをゼロに」をスローガンとして2009年に設立、子どもたちの学習支援からスタートしました。格差・児童虐待・社会保障などの現状を社会に伝え、頼れる人が周りにいない子どもたちに向けたサイト運営や啓発事業などを展開しています。

「**金子 鮎子様**」 長期に働くことが困難とされている精神障がい者を30年以上にわたり働く人として育成・雇用し、そのノウハウを発信して、雇用施策を促し、障がい者の働く権利の拡大を通して、就業による共生社会の実現に貢献しています。精神障がい者の自立と一般就労を目指す「特定非営利活動法人ストローク会」の副理事長として活動しています。




センター利用団体のイベント等の情報


イベント情報は各団体のHP等に掲載されているものを紹介しています。コロナ禍のためイベントが延期や中止になることも考えられますので、詳細については各団体にお問い合わせください。

 **国境なき子どもたち**
「世界のリアルとつながろうー
今、自分にできることは？」



日時: 2021年11月23日(火・祝) 15:00~17:00
参加方法: オンライン(ZOOMを使用) 定員: 40名
参加費: 無料 対象: 中高生または該当年齢の方
内容: 歴代友情レポーター対談、現地スタッフ体験談 他
申込: HPに申込フォーム 締め切り: 11月19日
問合せ: 国境なき子どもたち(KnK)
【電話】 03-6272-1126 【FAX】 03-6279-1127
【Email】 kodomo@knk.or.jp 【HP】 <https://knk.or.jp>

スペシャルオリンピックス日本・東京
「競技チア」



日時: 2021年12月12日(日)、26日(日)
集合: 13:15 開催: 13:30~15:30
場所: 新宿NPO協働推進センター2F多目的室
参加人数: 60名 参加費: 実費負担あり
対象: 6歳以上で先天的な知的障害のある方
内容: チアリーディングとパフォーマンスチア
申込: HPに資料請求/問い合わせフォーム
問合せ: スペシャルオリンピックス日本・東京
【電話】 03-6380-3135 【Email】 office@son-tokyo.or.jp
【HP】 son-tokyo.or.jp

日本ブラインドサッカー協会
体験プログラム「オンライン版OFF TIME」


日時: 2021年12月8日(水)、21日(火)
19:30~21:30
参加方法: オンライン(ZOOMを使用) 参加費: 無料
内容: "目をOFFしたコミュニケーション"を活かしたワークショップ。(ボールを追いかけることはしません。)
申込: HPに申込フォーム
問合せ: 日本ブラインドサッカー協会
【TEL】 03-6908-8907 【FAX】 03-6908-8908
【HP】 <https://www.b-soccer.jp>

新宿区ウォーキング協会 第202回例会
「令和の甲州街道を歩こう」約18km


日時: 2021年12月14日(火)
受付: 9:10 出発: 9:30
集合: 藤野駅前広場(JR中央本線「藤野駅」)
解散: 鳥沢駅前(JR中央本線)16:20頃予定
参加費: 一般400円、会員無料
雨天や降雪の場合は延期
問合せ・申込: 新宿区ウォーキング協会
【TEL】 090-3217-4109 【FAX】 03-3208-3531

新宿区民活動支援サイト「キラミラネット」をご利用ください
新宿区を拠点に行われている地域活動や社会貢献活動、趣味、サークル活動など、身近な地域活動の情報を一堂に集め、発信するWEBサイトです。現在、WEB会員を募集しています。(登録料は無料です)
URL: <http://shinjuku.genki365.net/>
問合せ: 新宿区地域振興部
地域コミュニティ課
【電話】 03-5273-3872
【FAX】 03-3209-7455


掲載募集 <イベント情報/ボランティア募集など>
◆対象期間: 2021年12月25日(土)~2022年1月31日(月)
◆募集締切: 2021年12月2日(木)
◆対象団体: 当センター登録団体、一般利用団体
◆掲載件数: 最大5件(1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。)
◆申込方法: タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。

センターからのお知らせ

講座

【NPO組織運営講座 強いNPOになる秘訣！】

～数多くの団体を見てきた講師が伝授します！～

【日時】12月2日（木）18:45～20:45

【内容】社会や身近な困りごとを解決しようという強い思いからNPO活動が始まります。しかし、個人的なボランティアとは異なるのが、組織を母体としてミッションに立ち向かう民間非営利団体としてのNPO。その運営には外してはいけない重要なポイントがあります。本講座では、適正、適切、効率的で、共感を生み出すNPOの組織運営について分かりやすく学びます。

◆負けない組織運営10か条 ◆事業企画に必要なアイディア ◆メディアを利用した情報の拡散 など

【講師】手塚 明美氏（認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 理事長）

【参加方法】当センター 501会議室及びオンライン

【参加費】1,000円

【会場定員】20名

※この講座は5/25に開催したものと同一内容です。

交流事業

【プロボノとNPOの交流会】

【日時】12月4日（土）13:30～16:30

【内容】個人が持つ職業上のスキルや専門的な知識を生かしたボランティア活動を“公共善”のために行うプロボノ。一方、社会のために活動している多くのNPOは細かな悩み事を抱えつつ、自分たちのミッションを遂行することに日々追われてしまっている。受益者であるNPOとプロフェッショナルなスキルを持った社会人が出会うことにより、その活動はさらに実りあるものとなります。NPOとプロボノがお互いのニーズを出し合い、より具体的な活動の進展の一助となることを目指します。

【プログラム】◆基調講演 曾根 泰夫氏（COACH/HRD人事コンサルタント）

◆団体活動紹介 ★BLP-Network ★NPO法人二枚目の名刺 ★認定NPO法人サービスグラント

◆トークセッション

【参加方法】当センター 501会議室及びオンライン 【参加費】500円 【会場定員】20名

●オンライン受講はPeatixよりお申込みください。【URL：<https://kouza202000.peatix.com>】

●各事業についてのお問い合わせは、下記へご連絡ください。

●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座・イベントを延期又は中止する場合がございます。最新情報等につきましては、当センターHPをご参照ください。【URL：<https://snponet.net/>】

情報・お問い合わせ

TEL：03-5386-1315

FAX：03-5386-1318

Email：hiroba@s-nponet.net URL：<https://snponet.net>

Facebook：<https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

アクセス

〈バスでお越しになる場合〉（いずれの停留所からも徒歩で4分）

- 各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車（乗車時間10分前後）
西口地下より標柱番号12・14を上った乗場から出るバス（すべて）
- 各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋（郵便局前）」下車
（乗車時間5分前後）早稲田口を出て目の前、高架下の乗場

〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉

- 東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
- JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター

指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
（〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12）

編集：西郷和将 飯尾知歩 吉田定信 三上太紀子 菊池直子



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！

4 センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。